

松江市立中・義務教育学校における
学校部活動の地域展開・地域連携に係る方針

令和 8 年 3 月
松江市教育委員会
松江市文化スポーツ部

はじめに

中学校の部活動は、生徒の健全な成長や社会性の育成に寄与する重要な教育活動として長年親しまれてきました。本市においても、「ふるさとを愛し、確かな学力と豊かな人間性、健やかな体をもつ児童生徒の育成」を目指した教育を推進する中、中学校の部活動もそれに資するものとして、主体性や個性の伸長、よりよい人間関係の構築、生涯にわたりスポーツや文化に親しむ基礎づくり等、生徒が多様な経験と学びを得ることができる教育的意義が非常に大きい活動であると考えます。

しかし、少子化が進行する中で、従来の学校主導での部活動の継続が困難になっています。また、学校では専門性に関わらず多くの教員が顧問を務めざるを得ないこれまでの体制を継続することは、長時間勤務などの課題が深刻化し、学校の働き方改革が進む中より一層厳しくなっています。

こうした状況を受け、スポーツ庁・文化庁においては、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定し、まずは休日の学校部活動を地域クラブ活動への段階的な移行を推進する方針を示しました。また、令和7年5月には「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」において、令和8年度以降の改革の方向性等の最終とりまとめが示され、令和7年12月には新たに「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」が策定されました。このガイドラインでは、令和8年度から13年度を改革実行期間と位置付け、休日の学校部活動については、改革実行期間内に、原則、地域クラブ活動への展開の実現を目指すことが示されました。

また、島根県においては、令和7年3月に「島根県公立中学校における部活動の地域連携・地域移行に係る方針」を策定し、令和12年の当該年度末までを目安として、休日における全ての部活動を対象とし、地域スポーツ・文化芸術団体への移行を検討することとしています。

これらのことを踏まえ、本市では、今後、子どもたちが将来にわたりスポーツ及び文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指し、本市の学校部活動の地域クラブ活動への地域展開の実現に取り組むため「松江市学校部活動の地域展開・地域連携に係る基本方針」を定めることといたしました。

1. 本市における学校部活動の地域展開・地域連携に係る基本方針

- 松江市立中・義務教育学校の全ての生徒が将来にわたって、主体的にスポーツ及び文化芸術活動に取り組むことができる持続可能な環境の構築を目指す。
- 文部科学省の示す改革実行期間（令和 8 年度から令和 13 年度までの 6 年間）、また県の示す検討期間（令和 12 年度末）を踏まえ、本市における改革実行期間を令和 8 年度から令和 13 年度までとして設定する。
- 本市における改革実行期間において、まずは、休日（週休日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日。以下同じ。）について、原則、全ての学校部活動において地域展開(※ 1) を実現し、地域クラブ活動に転換していくことを目指す。
- 但し、休日における活動の運営団体・実施主体の整備、指導者の確保、活動場所の確保、活動場所への移動手段の確保といった諸課題の解決が難しい場合は、当面の間、教職員及び、部活動指導員や地域指導者等の指導の下、地域連携(※ 2) または学校部活動として実施することも可能とする。
- 特に、生徒数減少等により単独校での部活動の維持が困難な場合は、休日について、当面の間、地域連携として複数校による合同部活動として実施することも可能とする。
- 平日については、当面の間、教職員及び、部活動指導員や地域指導者等の指導の下、学校部活動として実施しつつ、改革実行期間中に、可能な学校（地域）や部活動種目がある場合は、休日と同様に地域クラブ活動に順次転換していくことを目指す。

(※ 1) 「地域展開」とは・・・

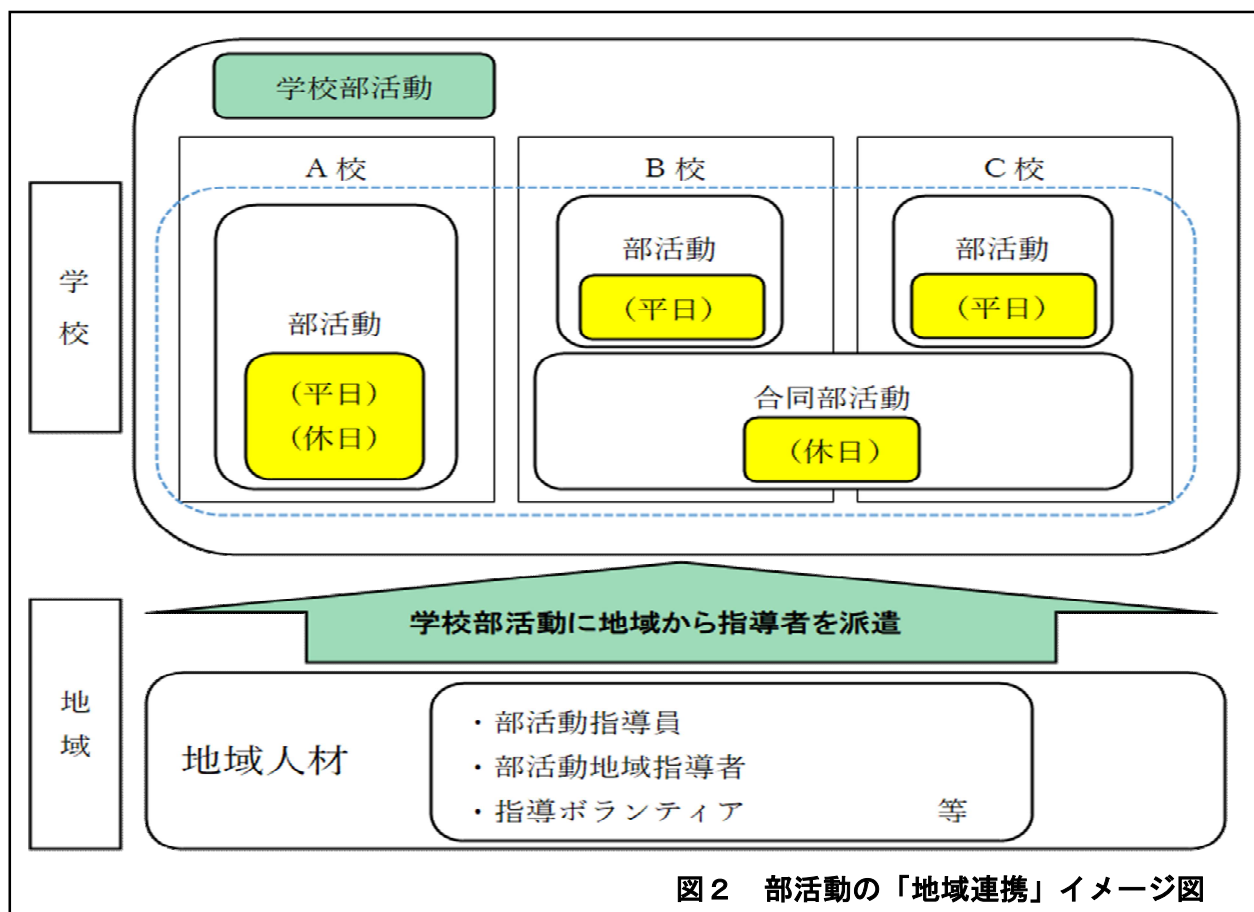
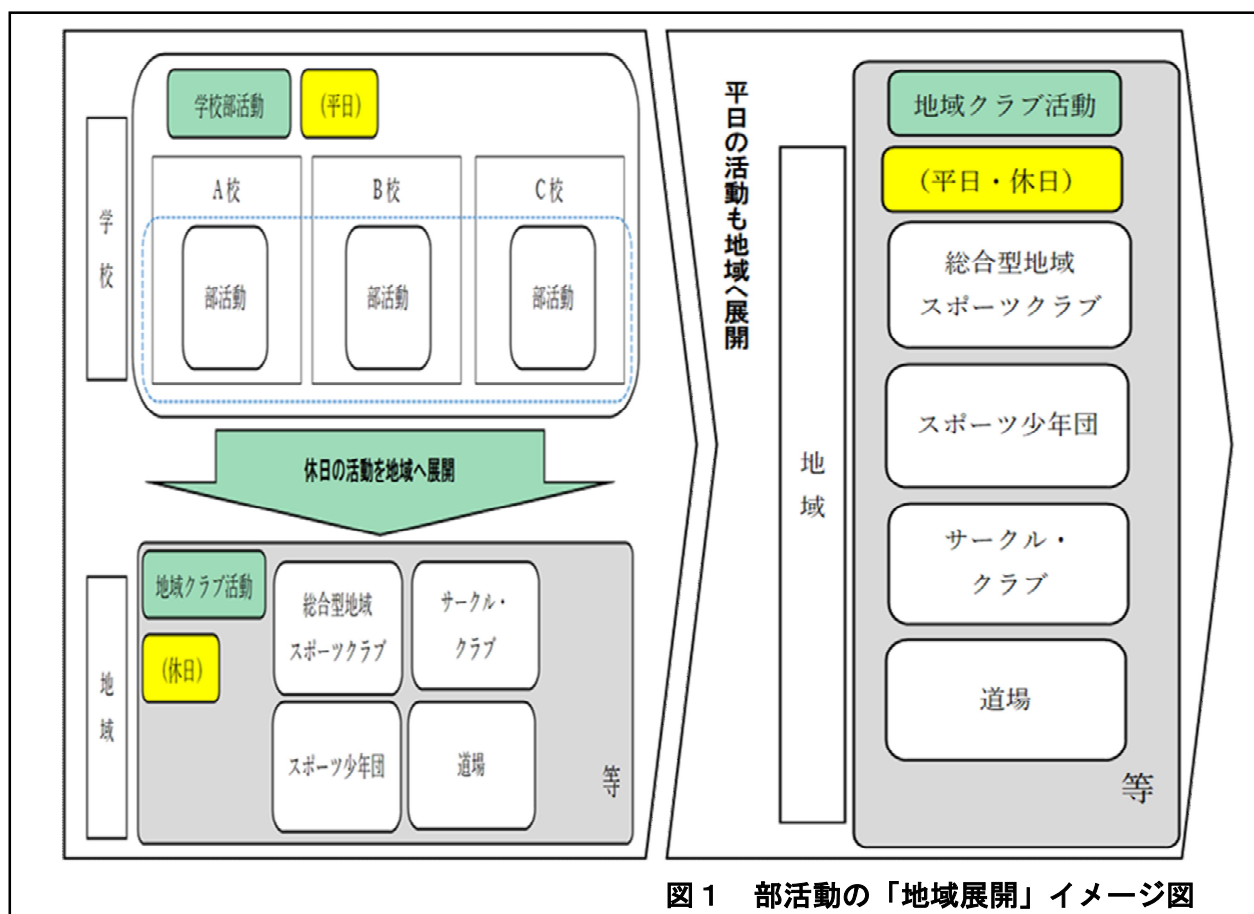
生徒のスポーツ・文化芸術活動を学校部活動から地域クラブ活動に展開すること。

(図 1 参照)

(※ 2) 「地域連携」とは・・・

学校部活動において部活動指導員等の配置や合同部活動等を実施すること。

(図 2 参照)

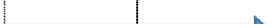
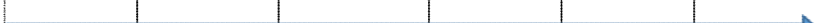


学校部活動と地域クラブ活動の比較

	学校部活動	地域クラブ活動
位置づけ	学校教育の一環（学校管理下）	社会教育の一環（学校管理下外）
実施主体	中学校	地域のスポーツ・文化芸術団体 等
指導者	教員 外部指導者（部活動指導員等）	地域の指導者 指導を希望する教員（兼職兼業）
活動場所	主に学校施設	学校施設 社会施設 民間施設 等
活動時間	・ 平日 2 時間程度 ・ 休日 3 時間程度 ・ 週 2 日以上 of 休養日 ※部活動ガイドラインにより規定	学校部活動と同程度の活動時間と休養日の範囲内で設定

2. 地域展開・地域連携に向けた今後の取組計画

- ・令和8年8月に開催が予定されている「全国中学校体育大会・中国ブロック（島根県）開催」を見据えて、令和8年9月以降より具体的な取組を実行する。
- ・市は、令和8年度より「松江市部活動地域展開推進協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、地域展開・地域連携に係る基本方針の着実な推進を図る。
- ・学校は、校区内の関係者による協議会等を必要に応じて設置し、学校における方針、具体的な取組等の検討、推進に努める。なお、既存の学校運営協議会や学園教育推進会議を活用することも可能とする。
- ・令和8年度を改革実行期間スタートとし、令和8年度から令和10年度を前期、令和11年度から令和13年度を後期として設定し、以下のような計画（予定）で取組を進める。

主な取組内容	前期：令和 8 年～10 年度			後期：令和 11～13 年度		
	R8	R9	R10	R11	R12	R13
○松江市部活動地域展開推進協議会						
○各校・協議会等 （必要に応じて設置）						
○モデル校・地域・部活動等の選定						
・モデル校・地域・部活動等での実証活動						
・他校・他地域・他部活動等での実施拡充						
○地域クラブの認定制度等の検討・構築						
・地域クラブの募集・認定						
○関係諸団体との連携						
○児童生徒、保護者等のニーズ把握						

- ・市の設置した協議会において、進捗状況を継続的に調査・検証し、令和9年度以降も、国や県の動向も踏まえ、適宜、方針の見直しを行う。

3. 地域展開・地域連携に向けた主な取組

(1) 市全体の主な取組（検討事項も含む。）

（全般）

- 「松江市部活動地域展開推進協議会」の設置・運営
- 「学校部活動の地域展開・地域連携に係る方針」の見直し（随時）等

（運営団体・実施主体の整備等）

- 地域クラブ活動に関する認定制度の設計・運用
- 学校・関係団体との連絡調整
- 地域スポーツ・文化活動を担う運営団体への活動支援 等

（指導者の確保・育成）

- 市立学校教職員の兼職兼業の仕組みの構築
- 指導者人材バンクの構築
- 研修会などの実施による指導者の育成 等

（活動場所の確保）

- 学校施設等の有効活用
- 認定を受けた地域クラブ活動の施設利用の構築 等

（活動場所への移動手段の確保）

- 円滑な参加を促進するため移動手段の検討 等

（生徒の安全・安心の確保）

- 事故、暴力・暴言等の不適切行為やいじめ防止対策
- 事故や不適切行為が発生した場合の対応
- 生徒及び指導者の保険への加入 等

（障がいのある生徒の活動機会の確保）

- 多様な地域の関係者の参画
- 新たなスポーツ・文化芸術活動の機会の提供 等

(学校部活動の在り方)

- 「松江市中学校部活動ガイドライン」の見直し（随時）
- 適切な運営のための体制整備
- 部活動指導員・部活動地域指導者の適切な配置
- 適切な指導・安全安心の確保
- 適切な活動時間・休養日の設定
- 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備 等

(大会やコンクールの在り方)

- 生徒の大会等の参加機会の確保
- 大会等への参加の引率や運営に係る体制の整備
- 生徒の安全確保 等

(関係者への周知)

- 学校、児童生徒、保護者、地域への取組状況の説明及び情報発信 等

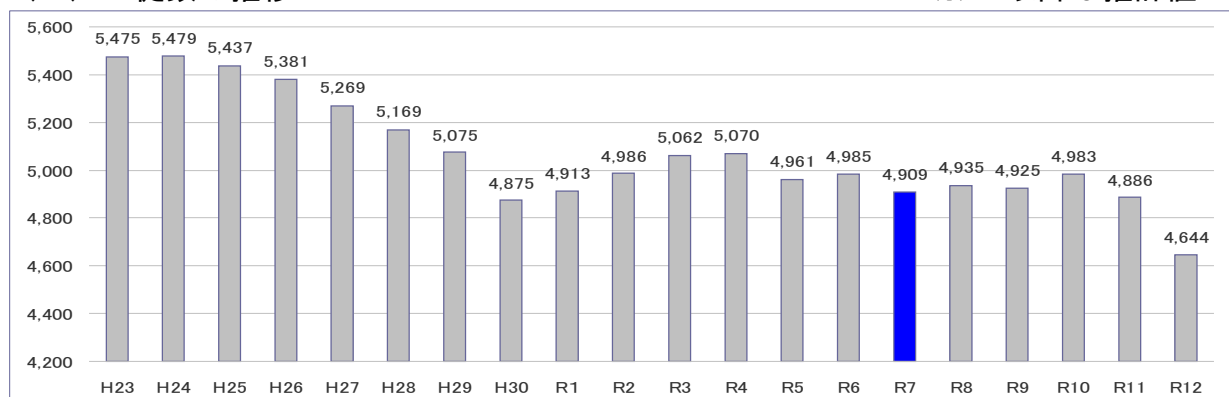
(2) 各学校の主な取組（検討事項も含む。）

- 部活動に係る「協議会」の設置・運営
- 自校の部活動の在り方の検討
- 部活動数の合理化、複数校での合同部活動等の実施
- 生徒、保護者、地域への説明 等

【参考】本市における学校部活動の現状

(1) 生徒数の推移

※R8 以降は推計値



現在、松江市立中学校は 15 校、義務教育学校は 2 校で、令和 7 年度の生徒総数は 4909 人となっており、平成 23 年度※¹ と比べ 566 人減少しています。(減少率 10.34%) 今後も少子化の傾向は続くと思われる、令和 12 年度の生徒数には 4644 人になると予測されます。

※¹ 平成 23 年 8 月に東出雲町が合併しているため(以下同様)

(2) 市立中学校の部活動加入状況

運動部	第一中	第二中	第三中	第四中	湖南中	湖東中	本庄中	湖北中	鹿島中	島根中	美保関中	八雲中	穴道中	東出雲中	八束学園	玉湯学園	合計
卓球	55	76	18	54	64	39		24		16		34	26	32	19	39	496
ソフトテニス	85	92	10	77	56	40		16	7					64			447
バスケットボール	83	61	30	57	46	56		34		16			22	16		16	437
バレーボール	60	40	13	50	19	17	16	13	28	5	11	39	15	46	8	11	391
サッカー	53	57	12	21	17	30			12				19	37			258
軟式野球	34	37	28	26	16	8	8	10	7		18	9	17	18	9	18	263
陸上	43	42		40	36						28			39			228
剣道	15	22		11	13	24			6							5	96
柔道	13	4		3													20
水泳競技		2			26												28
体操	15																15
合計	456	433	111	339	293	214	24	97	60	37	57	82	99	252	36	89	2679
加入率	56.0%	58.2%	53.4%	53.1%	59.8%	55.3%	68.6%	55.4%	52.2%	60.7%	67.1%	50.9%	54.1%	51.2%	60.0%	38.4%	54.9%

文化部	第一中	第二中	第三中	第四中	湖南中	湖東中	本庄中	湖北中	鹿島中	島根中	美保関中	八雲中	穴道中	東出雲中	八束学園	玉湯学園	合計
吹奏楽	44	64	26	40	19	32		20	18	12	16	15	20	74	24	28	452
美術	50	52	20	40	30	41		20	11				18	44			326
理科	26	35															61
工芸	34																34
合唱	12	17		10													39
ハンドメイド				27													27
科学				29													29
創作												12					12
ボランティア														7			7
英語	5																5
書道				9													9
合奏							7										7
合計	171	168	46	155	49	73	7	40	29	12	16	27	38	125	24	28	1008
加入率	21.0%	22.6%	22.1%	24.3%	10.0%	18.9%	20.0%	22.9%	25.2%	19.7%	18.8%	16.8%	20.8%	25.4%	40.0%	12.1%	20.6%

令和 7 年度の部活動総数は 156 部であり、そのうち運動部が 118 部、文化部が 38 部あります。大規模校で最多 20 部、小規模校で最小 4 部と、学校規模での格差が大きくなっています。

また、市全体での部活動加入率は 75.5%（運動部 54.9%、文化部 20.6%）で多くの生徒が部活動に加入している状況です。しかし、平成 23 年度の部活動加入率は 88.6%（運動部 66%、文化部 22.6%）で過去と比較すると 13%程度減少しています。

そのため、学校によっては、大会に出場するための人数が足りずにチームが編成できなかったり、生徒が希望する部活動がなかったりするなど、生徒のニーズに答えられない学校が出てきています。

（３）部活動指導員・部活動地域指導者の活用状況

部活動の指導については、より専門的な指導及び教職員の負担軽減のために部活動指導員と地域指導者を配置している学校もあります。令和 7 年度は 13 名の部活動指導員と 37 名の地域指導者を配置していますが、配置している部活動は全体の約 32%にとどまっており、配置拡大に向けては指導者の確保が課題となっています。

	部活動指導員	地域指導者
身分	会計年度任用職員（国県市 1/3 負担）	有償ボランティア（県 2/3 市 1/3 負担）
役割	顧問の教員に代わり指導 大会等への単独での引率可	顧問の教員の補助として指導 大会等への単独での引率不可
報酬	1,600 円/h	1,050 円/h
人数 (R7)	13 人	37 人

【令和 7 年度部活動指導員及び部活動地域指導者の学校別配置状況】

		第一中	第二中	第三中	第四中	湖南中	湖東中	本庄中	湖北中	鹿島中	島根中	美保関中	八雲中	央道中	東出雲中	八束学園	玉湯学園	合計（人）
部活動指導員		3	1	1	0	2	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	1	13
地域指導者	運動部	2	1	0	2	2	4	1	3	3	0	1	1	1	4	3	3	31
	文化部	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	1	7
合計（人）		5	2	1	2	4	5	1	6	4	0	3	2	3	5	3	5	51

※地域指導者のうち 1 名が複数校兼務のために合計人数が 51 名となっている。

R8 松江市中学校部活動 競技別 所属一覧

【資料②ー1】

運動部	第一中		第二中		第三中		第四中		湖南中		湖東中		本庄中		湖北中		鹿島中		島根中		美保関中		八雲中		宍道中		東出雲中		八束学園		玉湯学園		合計			学校数
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	合計			
卓球	17	34	45	42	14	2	34	24	23	30	12	12			13	9			10	0			18	13	21	12	26	0	20	0	24	16	277	194	471	13
ソフトテニス	48	44	32	44	0	17	34	31	20	33	20	15			8	0	0	2									0	47					162	233	395	9
バスケットボール	48	20	43	18	12	8	33	22	25	21	37	34			33	12			13	2					0	16	0	12			0	23	244	188	432	11
バレーボール	32	33	19	21	0	11	24	18	0	14	0	26	10	6	0	12	19	16	0	3	0	12	26	11	0	11	23	25	0	9	0	10	153	238	391	16
サッカー	42	2	53	3	5	0	30	0	4	0							6	1							19	0	42	0					201	6	207	9
軟式野球（野球）	31	0	39	0	27	0	26	0	21	0	11	0	6	1	9	0	8	0			11	3	13	1	12	1	13	1	12	2	20	1	259	10	269	15
陸上	53	23	25	22			29	12	20	13											25	6					30	12					182	88	270	6
剣道	13	8	14	7			6	1	9	3	17	7					2	0												6	2	67	28	95	7	
柔道	6	3	3	0			3	0																									12	3	15	3
水泳競技			1	3					14	7																							15	10	25	2
体操	0	20																														0	20	20	1	
合計	290	187	274	160	58	38	219	108	136	121	97	94	16	7	63	33	35	19	23	5	36	21	57	25	52	40	134	97	32	11	50	52	1572	1018	2590	

文化部	第一中		第二中		第三中		第四中		湖南中		湖東中		本庄中		湖北中		鹿島中		島根中		美保関中		八雲中		宍道中		東出雲中		八束学園		玉湯学園		合計			学校数
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	合計			
吹奏楽	18	41	5	50	5	22	7	47	5	18	0	25			2	23	4	14	2	12	6	9	3	15	2	17	8	56	2	17	4	19	73	385	458	15
美術	6	46	7	43	14	18	3	30	13	16	9	33			8	9	1	3							4	15	11	43					76	256	332	10
理科	12	3	29	15																												41	18	59	2	
工芸	2	25																														2	25	27	1	
合唱	1	17	0	25			0	10																								1	52	53	3	
ハンドメイド							5	22																								5	22	27	1	
科学							16	0																								16	0	16	1	
創作																							4	10								4	10	14	1	
ボランティア																											8	8					8	8	16	1
英語	2	7																														2	7	9	1	
書道							0	7																								0	7	7	1	
合奏													1	3																		1	3	4	1	
合計	41	139	41	133	19	40	31	116	18	34	9	58	1	3	10	32	5	17	2	12	6	9	7	25	6	32	27	107	2	17	4	19	229	793	1022	

R8年度（5月）

	中学校部活動			大会参加所属				
	運動部	文化部	部活動加入率	社会体育	クラブ	その他	部活動外加入率	未所属
男子	62.2%	9.1%	71.2%	1.4%	2.9%	8.7%	13.0%	15.8%
女子	43.5%	33.8%	77.3%	1.1%	2.9%	2.7%	6.8%	16.0%
全体	53.2%	21.0%	74.1%	1.3%	2.9%	5.8%	10.0%	15.9%

R7年度（7月）

	中学校部活動			大会参加所属				
	運動部	文化部	部活動加入率	社会体育	クラブ	その他	部活動外加入率	未所属
男子	63.2%	9.5%	72.7%	3.3%	1.3%	6.2%	10.8%	16.5%
女子	45.7%	32.9%	78.6%	1.2%	2.4%	2.1%	5.7%	15.6%
全体	54.9%	20.6%	75.5%	2.3%	1.8%	4.2%	8.4%	16.1%

R6年度（5月）

	中学校部活動			大会参加所属				
	運動部	文化部	部活動加入率	社会体育	クラブ	その他	部活動外加入率	未所属
男子	64.4%	9.6%	74.0%	3.3%	1.2%	3.1%	7.6%	18.4%
女子	47.2%	34.2%	81.4%	1.5%	1.3%	1.4%	4.2%	14.4%
全体	56.1%	21.5%	77.6%	2.4%	1.3%	2.3%	5.9%	16.5%

R8

種目別競技団体所属一覧
(中体連認定の社会体育)

【資料②－2】

種目	団体名	所属生徒数			活動場所
		男	女	計	
新体操	松江ジュニアRG	0	3	3	総合体育館
体操	フレアー体操クラブ	3	7	10	フレアー体操クラブ
バドミントン	MKJ	10	23	33	美保関体育館
	古賀道場ジュニア				松江商業体育館
	アトムズ				鹿島町体育館
	ごうぎんクラブ				松江市内体育館
	おろちクラブ				
	W・WEST				0
ソフトテニス	club west	3	2	5	運動公園
	iNexus				
サッカー	FC PATH	36	0	36	松江
	グラシアス湖東				湖東中校庭
バレーボール	club F	17	29	46	松江市内体育館
	BLUE ROSE				附属義務教育学校体育館
	松江中央				松江
	IRIS				玉湯学園第2体育館等
柔道	湖北柔道教室	4	3	7	
	時習館				鹿島武道館
飛び込み	松江ダイビングクラブ	1	1	2	

R8種目別競技団体所属一覧【資料②－3】

(その他の社会体育)

種目	団体名	所属生徒数			活動場所
		男	女	計	
新体操	松江JrRG	0	1	1	
体操	フレアー体操クラブ				松江
バドミントン	アトムズ	5	2	7	
	古賀道場ジュニアバドミントンクラブ				松江
	ごうぎんバドミントンクラブ				
	松江JBC				0
ソフトテニス	iNexus	0	3	3	
硬式テニス	グリーンベアーズ	1	1	2	
	UMEZU. T. T				0
バスケットボール	U15スサノオマジック	70	34	104	松江市総合体育館
	Hi time				松江
	リュニック				
	宍道Jr. バスケ				宍道中学校体育館
	TAMAYU SUN FORTIS				玉湯学園第2体育館
	東出雲スピリッツ				
	L'unique				
	YAH★HEY'S				
サッカー	ヴィッセル神有	98	9	107	宍南高校、玉湯学園、出雲健康公園他
	ディオッサ出雲FC				北公園、出雲ドーム
	PATH				
	サンフレッチェくにびき				
	アクロスFC				
	玉湯SC				
	TIP FOOTBALL ACADEMY				
	松江シティ				
	平田FC				
	ガイナーレ				
	FCテンター				
	山蹴				
	鳥取KFC				

種目	団体名	所属生徒数			活動場所
		男	女	計	
軟式野球	アクアライズ山陰	4	2	6	
	キッチンゴッチン				
硬式野球	乃木ライオンズシニア	14	0	14	
	開星中ボーイズ				
	大山ボーイズ				
	鳥取伯耆ポニー				
バレーボール	CLUB F	1	2	3	
	松江中央				
	Matsue Blue Rose				
ラグビー	松江ラグビースクール	3	1	4	
	広島ドルフィンズ				
柔道		0	1	1	
水泳	島根SS松江	1	1	2	
	宍道P&G				
フェンシング	松江フェンシングクラブ	3	1	4	
空手	啓心会	3	2	5	
	壮真会				
スポーツクライミング	M-Wall松江	1	0	1	
ハンドボール	WAN' z	3	0	3	
ダンス	A-STEP	0	1	1	
レスリング	リアンレスリングクラブ	5	0	5	
ゴルフ	TSK MIRAI ジュニアゴルフ塾	4	0	4	
チア	スサノオマジック	0	1	1	
フットサル	Tipフットボール	1	0	1	
アーチェリー	島根県アーチェリー連盟	0	1	1	

アンケート項目（案） 【小学校5・6年生向け】

- ① 学年
ア 小学5年生または義務教育学校5年生
イ 小学6年生または義務教育学校6年生
- ② 中学校に入学したら、部活動に参加しようと思いますか。
ア 部活動に参加する。
イ 地域クラブ等に参加するので、部活動には参加しない。
ウ 部活動には参加しない（イ以外で）。
エ まだ決めていない、迷っている。
- ③ 【②でア、イを選んだ児童に質問】
部活動や地域クラブ等への取り組み方について、自分の考えに最もあてはまるものを選んでください。
ア 大会での勝利やコンクールでの入賞を目指した活動を行いたい。
イ みんなで楽しむことを目的とした活動を行いたい。
ウ どちらでもよい。
- ④ 【②でウを選んだ児童に質問】
参加しない理由は何ですか。
ア 特に理由はないが、やりたいと思わないから。
イ 他にやりたいことがあるから。
ウ 入学予定の中学校には入りたい部活動がないから。
エ その他
- ⑤ 松江市では、中学校の休日の部活動の地域展開を段階的に進めていき、令和13年度末には完了させることを目指しています。休日の部活動がなくなった場合、地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）に通いたいと思いますか。
ア 休日は平日と同じ種目（内容）の地域クラブ等で活動したい。
イ 休日は平日と違う種目（内容）の地域クラブ等で活動したい。
ウ 休日は活動しない。
エ 休日はわからない。
- ⑥ 【⑤でア、イを選んだ児童に質問】
休日に地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）に通いたいと思う理由は何ですか。次から当てはまるものすべて選んでください。
ア もっと上手になりたいから。
イ 活動が好きだ（楽しい）から。
ウ 専門的な指導が受けられるから。
エ 活動のレベルが高いから。
オ 他校の生徒と一緒に活動できるから。
カ その他
- ⑦ 【⑤でア、イを選んだ児童に質問】
休日の地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）について心配することがあれば、次の中からあてはまるものすべて選んでください。
ア 活動時間の長さ。（活動時間が長いと疲れる、帰る時間が遅くなる、など）
イ 活動場所までの移動方法。
ウ 他の生徒との人間関係。
エ 指導者との人間関係。
オ 特に心配はない。
カ その他

⑧ 【⑤でウ・エを選んだ児童に質問】

休日に地域クラブ活動等に「休日は活動しない」、「休日はわからない」と思う理由は何ですか。
次の中からあてはまるものすべてを選んでください。

- ア 他にやりたいことがあるから。
- イ 練習や活動についていけるか心配だから。
- ウ 平日に部活動をするから。
- エ 特に理由はないが、やりたいと思わないから。
- オ その他

⑨ 休日に通いたい地域クラブ（スポーツ・文化芸術活動等）の種類を次の中から選んでください。
2つ以上ある場合は、すべて選んでください。

陸上	野球	サッカー	ソフトテニス	バレーボール	バスケットボール	卓球	
剣道	柔道	新体操	空手	バドミントン	水泳	飛び込み	硬式テニス
吹奏楽	合唱	美術	理科・科学	工芸・ハンドメイド	書道	ボランティア	
その他							

アンケート項目（案）【中学校 1・2 年生（義務教育学校 7・8 年生）向け】

- ① 学年
 ア 中学 1 年生または義務教育学校 7 年生
 イ 中学 2 年生または義務教育学校 8 年生
- ② 学校で開設されている部活動には、自分が最も行いたい活動がありますか。
 ア 行いたい部活動があり、所属している。
 イ 行いたい部活動はないので、他の部に所属している。
 ウ 行いたい部活動がないので、地域にある地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）に通っている。
 エ 行いたい部活動がないので、特に何もしていない。
- ③ 運動やスポーツ、文化・芸術活動の取り組み方について、自分の考えに最も当てはまるものを選んでください。
 ア 大会での勝利やコンクールでの入賞を目指した練習を行いたい。
 イ みんなで楽しむことを主とした活動を行いたい。
 ウ どちらでもよい
- ④ 松江市では、中学校の休日の部活動の地域展開を段階的に進めていき、令和 13 年度末には完了させることを目指しています。休日の部活動がなくなった場合、地域クラブ等（スポーツクラブ・文化芸術活動等）に通いたいと思いますか。
 ア 休日は平日と同じ種目（内容）の地域クラブ等で活動したい。
 イ 休日は平日と違う種目（内容）の地域クラブ等で活動したい。
 ウ 休日は活動しない。
 エ 休日はわからない。
- ⑤ 【④でア、イを選んだ生徒に質問】
 休日に地域クラブ等（スポーツクラブ・文化芸術活動等）に通いたいと思う理由は何ですか。次から当てはまるものすべて選んでください。
 ア もっと上手になりたいから。
 イ 活動が好きだ（楽しい）から。
 ウ 専門的な指導が受けられるから。
 エ 活動のレベルが高いから。
 オ 他校の生徒と一緒に活動できるから。
 カ その他
- ⑥ 【④でウ・エを選んだ生徒に質問】
 休日に地域クラブ活動等に「休日は活動しない」、「休日はわからない」と思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。
 ア 他にやりたいことがあるから。
 イ 練習や活動についていけるか心配だから。
 ウ 平日に部活動をするから。
 エ 特に理由はないが、やりたいと思わないから。
 オ その他
- ⑦ 休日に通いたい地域クラブ（スポーツクラブ・文化芸術活動等）の種類を次の中から選んでください。
 2 つ以上ある場合は、すべて選んでください。
 陸上 野球 サッカー ソフトテニス バレーボール バスケットボール 卓球
 剣道 柔道 新体操 空手 バドミントン 水泳 飛び込み 硬式テニス
 吹奏楽 合唱 美術 理科・科学 工芸・ハンドメイド 書道 ボランティア
 その他

アンケート項目（案） 【小学生保護者向け】

① お子様の学年

- ア 小学5年生または義務教育学校5年生
- イ 小学6年生または義務教育学校6年生

② 松江市は、休日の部活動の地域展開を段階的に進めていき、令和13年度末には完了させることを目指しています。休日の部活動がなくなった場合、地域クラブ（スポーツ・文化芸術活動）に通わせたいですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。

- ア こどもが希望すれば、希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- イ こどもが徒歩や自転車を通えるのであれば、希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- ウ こどもが希望すれば、送り迎えをしてでも希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- エ こどもの頃にしっかり力をつけさせたいので、保護者の気持ちとして通わせたい。
- オ 休日の活動はさせたくない。
- カ わからない。
- キ その他

③ 休日の地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）の会費（月額）（会費は、指導者報酬、会場費、消耗品等を含む活動費などを想定）は一人当たりいくらが妥当だと思いますか。

- ア 1000円以内。
- イ 2000円以内。
- ウ 3000円以内。
- エ 4000円以内。
- オ 5000円以内。
- カ 6000円以内。
- キ 7000円以内。
- ク 8000円以内。
- ケ それ以上。

④ 部活動の地域展開について、どのようなことが懸念されると思いますか。（複数回答可）

- ア 学校以外での活動の場合の送迎。
- イ 会費などの金銭面。
- ウ 活動時間。
- エ 希望する種目や活動内容の有無。
- オ 行き過ぎた厳しい指導。
- カ 指導者との人間関係。
- キ 他の生徒との人間関係。
- ク 保護者としての担当（役割分担）。
- ケ 特にない。
- コ その他

ご協力ありがとうございました。

アンケート項目（案） 【中学生保護者向け】

① お子様の学年

- ア 中学1年生または義務教育学校7年生
- イ 中学2年生または義務教育学校8年生

② 松江市は、休日の部活動の地域展開を段階的に進めていき、令和13年度末には完了させることを目指しています。休日の部活動がなくなった場合、地域クラブ（スポーツ・文化芸術活動）に通わせたいですか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。

- ア こどもが希望すれば、希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- イ こどもが徒歩や自転車を通えるのであれば、希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- ウ こどもが希望すれば、送り迎えをしてでも希望する種目（内容）のものに通わせたい。
- エ こどもの頃にしっかり力をつけさせたいので、保護者の気持ちとして通わせたい。
- オ 休日の活動はさせたくない。
- カ わからない。
- キ その他

③ 休日の地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動等）の会費（月額）（会費は、指導者報酬、会場費、消耗品等を含む活動費などを想定）は一人当たりいくらが妥当だと思いますか。

- ア 1000円以内。
- イ 2000円以内。
- ウ 3000円以内。
- エ 4000円以内。
- オ 5000円以内。
- カ 6000円以内。
- キ 7000円以内。
- ク 8000円以内。
- ケ それ以上。

④ 部活動の地域展開について、どのようなことが懸念されると思いますか。（複数回答可）

- ア 学校以外での活動の場合の送迎。
- イ 会費などの金銭面。
- ウ 活動時間。
- エ 希望する種目や活動内容の有無。
- オ 行き過ぎた厳しい指導。
- カ 指導者との人間関係。
- キ 他の生徒との人間関係。
- ク 保護者としての担当（役割分担）。
- ケ 特にない。
- コ その他

ご協力ありがとうございました。

アンケート項目（案） 【教職員向け】

- ① 年齢 ア 20歳代 イ 30歳代 ウ 40歳代 エ 50歳代以上
- ② 職階 ア 教頭 イ 主幹教諭 ウ 教諭 エ 講師
 オ 養護教諭 カ 事務職員 キ その他
- ③ 今年度の部活動担当
 ア 運動系部活動担当
 イ 文化系部活動担当
 ウ 担当がない
 ※ウを選ばれた方は④～⑦をとばし、⑧から回答。
- ④ 担当している部活動のご自身の（競技・指導）経験について
 ア 学生時代に競技者、演奏者として経験した。
 イ 勤務しながら競技者、演奏者として経験した。
 ウ 勤務した学校で部活動指導者として経験した。
 エ 現任校まで競技経験、指導経験ともになかった。
- ⑤ 部活動の担当について
 ア 監督、コーチ、指導者として主たる技術指導を担当している。
 イ 技術指導は他者に任せ、主に生徒指導や引率、事務を担当している。
 ウ 社会体育等の参加者の大会申込み事務や引率を担当している。
 エ その他
- ⑥ 部活動の担当について
 ア 希望した部を担当しており負担になっていない。
 イ 希望していない部を担当しているが負担になっていない。
 ウ 希望した部を担当しているが負担になっている。
 エ 希望していない部を担当しており負担になっている。
- ⑦ 部活動の担当者としての悩みについて （複数選択可）
 ア 校務が忙しく部活動指導ができにくい。 イ 部活動が忙しく授業準備等が不十分。
 ウ 部活動以外の生徒と向き合う時間が不足。 エ 自身の帰宅時間が遅くなる。
 オ 部員が少ない。 カ 予算が少ない。
 キ 自身の指導力不足。 ク 部員のケガ・疲労。
 ケ 部員の能力不足。 コ 個別支援を要する生徒（部員）への対応。
 サ 部員同士の人間関係トラブル。 シ 保護者の理解不足・加熱。
 ス 部活動指導者間の理解・連携不足。 セ 活動場所の不足。
 ソ 自身のワークライフバランス。 タ 自身の心労・疲労・休息不足。
 チ 自身の部活動に係る物品購入費負担。 ツ その他
 テ 特段の悩み課題はない。

【休日の活動について】

- ⑧ 今後、休日の部活動がなくなった場合、休日に地域クラブ等（スポーツ・文化芸術活動）に従事することを希望しますか。
 ア 指導を希望する。
 イ 条件によっては指導を希望する。
 ウ 指導を希望しない。

⑨ 【⑧でア・イを選択した方のみ回答】

休日に地域クラブ等に従事する場合、そのスポーツ・文化芸術活動の種類をお答えください。

卓球 ソフトテニス バスケットボール バレーボール サッカー
野球（軟式野球） 陸上 剣道 柔道 水泳・飛び込み 体操
吹奏楽・合奏 美術 合唱 理科・科学 工芸 英語 書道
その他

⑩ 【⑧でイを選択した方のみ回答】

指導を希望する条件を選択してください。(複数回答可)

ア 報酬。

イ 時間。

ウ 指導の形態（自身が主として行う指導）。

エ 指導の形態（自身は指導の補助として行う指導）。

オ 大会での勝利やコンクールでの入賞を目指す生徒で構成された団体の指導。

カ 競技や活動を楽しむことを主とする生徒で構成された団体の指導。

キ 指導者講習会等、専門的な指導方法の伝達（研修の機会等）があれば。

ク その他

ご協力ありがとうございました。

松江市中学校部活動の地域展開(地域連携)に係る

【資料④】

合同練習会の実施について

○中海圏域の3校をモデル校として、休日の部活動の合同練習会を実施し、効果や課題の検証を行う。

各校の部活動の現状（R 8 ：部活動調査より）

	卓球		バレーボール		野球		陸上		吹奏楽		合奏	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
八束学園	2 0			9	1 2	2			2	1 7		
本庄中			1 0	6	6	1					1	3
美保関中				1 2	1 1	3	2 5	6	6	9		
合計	2 0		1 0	2 7	2 9	6	2 5	6	1 4	2 6	1	3

以下の部活動についてはR8年度の松江ブロック大会において他校と合同で出場
本庄中 ：野球部（湖北中） 女子バレーボール部（島根中）
八束学園：野球部（八雲中）

R8 合同練習会（案）

- 運動部、文化部それぞれ1つずつの部活動で実施していく。
- まずは合同部練習会という形で実施し、実際の活動の際の効果や課題について検証を行っていく。
- 来年度以降については実施回数を増やしていき、他の部活動へも対象を拡大し、合同練習会から合同部活動へ移行（地域連携）しながら地域クラブへの活動（地域展開）につなげていくことを目指していく。
- 合同練習会での指導に対しては外部指導者の配置を行う。
→来年度以降は年間を通じて外部指導者が配置できるように調整を行う。

各部活動の現状（9月以降 1・2年生のみでの活動となった場合）

	卓球		バレーボール		野球		陸上		吹奏楽		合奏	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
八束学園	1 2	4		4	9	2			1	1 0		
本庄中			4	3	6	1					1	3
美保関中				8	4	1	1 6	5	4	9		
合計	1 2	4	4	1 5	1 9	4	1 6	5	5	1 9	1	3

R8年度 合同練習会 予定部活動

八束学園・本庄中・美保関中の野球部
男子19名 女子4名

本庄中の合奏部と八束学園・美保関中の吹奏楽部
男子6名 女子22名

合同練習会 実施に向けた スケジュール

		市	該当校（3校）
2026年	6月	対象校への事前説明、協議 原案の作成	市への要望整理
	7月	活動場所及び指導者の確保、調整 →原案をもとに3校と相談	市と3校の校長で相談
	8月		
	9月	3校の生徒、保護者への説明・周知	
	10月		
	11月	合同練習会の実施（準備ができ次第開始予定） ○サポート体制による合同練習会を月1回（4回程度） 実施予定	
	12月		
	1月		
	2月	課題の検証・次年度の実施案の作成	各校の振り返り （課題等の整理）
	3月	次年度の計画案の確定 （各校及び生徒、保護者への提示）	
2027年	4月		